

TOYO UNIVERSITY KEIHOKU JUNIOR HIGH SCHOOL

より
良く
生きる

哲学する心が
成長の翼を与える



GUIDE BOOK 2025

東洋大学京北中学校

THE FOUNDATION OF ALL LEARNING LIES WITHIN PHILOSOPHY

より良く生きるため
より良い社会のため
哲学する





校長

星野 純一郎

東洋大学京北だから可能となる、多彩な能力の開花

本校は、東洋大学の創立者井上円了博士の建学の精神「諸学の基礎は哲学にあり」を教育理念として継承し、教育活動を展開して今年で126年目を迎えます。私たちは「授業が一番」を掲げ、「物事の本質を深く考え、自ら判断し行動し、人を愛し人から愛され、社会に貢献できる有為な人材の育成」に努めています。常に哲学する心を持って授業に臨み、生徒一人ひとりを大切に育てることを教育目標に掲げています。さらに「より良く生きる」ことをテーマとし、「本当の教養を身に付けた国際人の育成」を目的とし、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいます。小学校と同じく6年間の学びの中で、皆さん一人ひとりが自分を深く見つめ直し、対話を通して思考力・判断力・表現力を高めていって欲しいと願っています。ぜひ私たちと一緒に、になりたい自分になるため、物事を俯瞰して見る力や自主性を持って突き進む力を身に付けていきましょう。皆さんも、そんな中学生の仲間に入りませんか？

Educational Policy

教育目標

本当の教養を身に付けた国際人を育成する

心がけ

正礼し 正聴し 尽瘁すれば 不可なく良生なり



｜ 建学の精神 ｜ 諸学の基礎は哲学にあり

東洋大学と本校を創設した生涯学習の先駆者

井上 円了博士 (1858-1919)

井上円了博士は東京帝国大学で哲学を学び、「諸学の基礎は哲学にあり」の精神を基として、真理の探究をはかる青少年の育成に情熱を注ぎました。1887(明治20)年に哲学館(現:東洋大学)を、1898(明治31)年に本校の前身である京北尋常中学校を創設。さらに社会教育の先駆者でもあり、5000回以上もの講演を行い、生涯学習の重要性を説き続けました。



哲学

哲学を学ぶとは、

「なぜそのように言えるのか」「その

限られた経験の中で自己の価

先哲の英知と他者との対話

より良く生きるこ

物事の真理を探究し、それ

自分自身の軸を立てるこ

哲学的な
思考を養う
5つの要素

2
考える土台となる
幅広い知識を身に付ける

教養

- 高校必修科目「倫理」
- 生き方講演会
- 名著精読

1
机上の空論にならぬよう
五感を使って学ぶ

体験

- 哲学ゼミ(合宿)
- 刑事裁判傍聴学習会

哲学的教養を育む必修科目

授業「哲学」

中学

身近な事柄について自ら問い、考え、対話することを通して、自己の価値観を見つめ直し、常識にとらわれずに自問自答する力、「哲学的に考える力」を養います。

国語論理

中学

物事を論理的に考える力と、それを文章に表現する力を実践的に学ぶための時間です。物事を「分析」、「考察」、「表現」という三段階で学んでいきます。

倫理(必修)

高校

先哲と呼ばれる古今東西の思想家、宗教家、文学者たちの人生観・世界観を手がかりとして、「私たちはいかに生きるべきか」という問いに対して思索を深めていきます。

哲学教育チャート図

	全員必修			希望者選択			
中学1年							
中学2年	必修科目 「哲学」	必修科目 「国語論理」					
中学3年			哲学 エッセー コンテスト				
高校1年	「公共」 哲学思想史			哲学ゼミ (合宿)	刑事裁判 傍聴 学習会	哲学ラボ (創造力育成)	永平寺 参禅
高校2年	必修科目「倫理」/ 名著精読						(外部) アスペン・ ジュニア・セミナー
高校3年							

3月「哲学の日」(哲学ゼミなどによる研究発表、名著精読、エッセーコンテストの成果発表など)

3
今まで誰も
考えつかなかった方法で
自己と社会を変革していく

創造力

■哲学ラボ

京北の礎

(生き方教育)

教育

何事に対しても

根拠は何か」と常に問い続けること。

価値観や世界から一步踏み出し、

によって思索を深めることが

とに繋がります。

を実践していく力を育み、

とが本校の哲学教育です。

5
自己の考えを客観視し、
再検討する

論 述

■中学必修科目「国語論理」

■哲学エッセーコンテスト

4
他者との共有を目指し
内容を吟味する

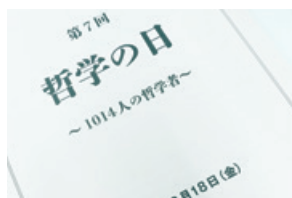
発 表

■「哲学の日」

より良い生き方を探究する学び

哲学エッセーコンテスト 中1～高2

多様な学びの経験を通して考えたことをさらに掘り下げ、自らが立てた問いに対して論理的に文章を構成します。自らの生き方について思索を深めるとともに、他者の生き方と向き合う機会にもなります。



哲学ラボ(創造力育成) 高1～高2

「2050年問題」について、妥協点ではない真の解決方法を生み出すため、特許取得・企業訪問・国際会議への参加を通じて、創造力・実践力・国際的視点を身に付けます。その過程の中で、参加者各自が大学での研究テーマを見つけていきます。

名著精読 高2

書籍を読んで感じたこと、考えたことを語り合い、自分の考えを深めて文章にすることで、多角的なものの見方や考え方を身に付けます。名著に触れることで哲学的思索を深め、みずみずしい感性と物事の本質を探究する力を養います。



哲学の日 中1～高2

学祖井上門先生の生誕月である3月に1年間の学びの成果を発表し、学びを深める日です。哲学ゼミや刑事裁判傍聴学習会などの研究発表、哲学エッセーコンテストの優秀者によるスピーチなど、学校全体が「哲学する空間」になります。

哲学ゼミ(合宿) 中3～高3

実体験を通して生まれる意見と自由な発想で議論を深める少人数制の講座です。その過程で互いを尊重し合うコミュニケーション能力も養います。調査研究、現地の方々との交流なども行い、年度末の「哲学の日」に研究発表を行います。

刑事裁判傍聴学習会 高1～高3

実際の刑事裁判を傍聴するほか、弁護士や新聞記者などを招いた学習会を実施します。裁判所は社会全体の正義と秩序を形成する場です。人の生き方や社会のあり方について思索を深め、多面的なものの見方を養います。



6ヵ年一貫教育学習プログラム

「本当の教養を身に付けた国際人」を育てる6年間の成長

Start

Step up



学年目標

自分と周囲の個性を認識し、
良好な人間関係を促進する

2年後の
成長の姿

多様な価値観を受け入れ、
自分の価値観を確立させる

学習指導
▶P.7~8

哲学教育
(生き方教育)
▶P.3~4

国際教育
▶P.9~10

キャリア教育
▶P.11~12

中学1年

中学2年

中学3年

- 基礎・基本の徹底
- 学習習慣の確立

- 得意科目のさらなる伸長
- 苦手科目に対する補習の徹底

- 90分以上の自主学習が習慣化している
- 深い考察の土台となる確かな知識を身に付けている

- 中学内容の総復習、苦手分野の克服
- 高校教育を見据えた先取り授業の展開

学力定着システムCycle4／After School Program／
Web学習(希望制)

学力定着システムCycle4／After School

学年テーマ「他者と自己」

- 自ら問い、考える力を身に付ける
- ・居場所づくり
- ・本当の友人について考える
- ・坐禅を学ぼう

学年テーマ「自己」

- 物事を多面的に捉え、分析する力を養う
- ・ブレインストーミング
- ・自分の過去から未来までつなげてみる

- 世間の常識や身の回りの事象に対して、主体的に判断しようとする
- 友人と哲学的な探究ができる
- 何のために学ぶのか考えられる

学年テーマ「自己と社会」

- 既成の価値観にとらわれず、「より良く生きる」ために思索を深める
- 論理的に考え、文章を構成して表現する力を養う
- ・必修「哲学」 ・「国語論理」

必修「哲学」／「国語論理」／哲学エッセーコンテスト

生き方講演会／哲学ゼミ(合宿・希望)

- 異なる文化・言語について学ぶ
- ・Freshman English Camp

- 異なる文化・言語を通して日本と世界を学ぶ
- ・Boost Up English Camp
- ・アイルランドサマープログラム(希望制)

- 日本語で小論文が書ける
- 英検準2級以上を取得している
- 外国人講師と積極的なコミュニケーションがとれる

- 異文化体験を通して多様な価値観に触れる
- ・カナダ修学旅行
- ・TGG(東京グローバルゲートウェイ)訪問
- ・アイルランドサマープログラム(希望制)

Let's Chat in English!(希望制)／国内英語キャンプ(希望制)／
英語スピーチコンテスト／国際講演会

Let's Chat in English!(希望制)／
英語スピーチコンテスト

さまざまな職業について学び、
社会のあり方を知る

- ・進路面談
- ・職業講演会

- ・職業調べ
- ・進路面談
- ・職業講演会
- ・職業体験
- ・学びみらいPASS

- 社会生活を営む良識とルールを身に付けている
- 協働や対話を通して、社会の一員であることを自覚する

職業と大学について考え、

- ・東洋大学訪問
- ・進路面談
- ・TGG(東京グローバルゲートウェイ)訪問
- ・保護者キャリア講演会

Step up



3rd Stage

4年後の
成長の姿

判断力と行動力を身に付け、
自立心を養う

6年後(卒業時)の
成長の姿

高校1年

- 国公立大学に対応したカリキュラム
- 難関進学クラスの設定

- 120分以上の自主学習が定着し、自ら課題の発見と解決ができる
- 立場を超えて俯瞰的に考察する力を身に付けている

Program/Web学習(希望制)

- 先哲の思想を通して哲学的な問いを主体的に考える
- ・刑事裁判傍聴学習会
- ・哲学ラボ(創造力育成・国際的視点)
- ・坐禅 「哲学思想史」

- 古典から現代に至るまでの哲学的教養を基盤に思索を深め、自分の考えを論理的に表現することができる
- 新たな発想で自己と社会を考える

制)/哲学エッセーコンテスト

- 視野を広げ、国際人としての資質を高める
- 学校設定科目「国際英語」
- ・オレゴンサマープログラム(希望制)
- ・ケンブリッジ英語検定
- ・オランダプログラム(仮称)(希望制)

- 英語で論理的なスピーチを組み立てることができる
- 英検2級を取得している
- 多様な人と積極的なコミュニケーションをとることができる

国内英語キャンプ(希望制)/
国際講演会

将来への展望を広げる

- ・学びLIVE
- ・学びみらいPASS
- ・進路講演会
- ・探究(進路探究)
- ・進路面談
- ・受験報告会
- ・キャリア講演会
- ・学習オリエンテーション合宿

- 自己のキャリアの方向性を普段の学びと関連づけることができる
- 将来への見通しを設定するとともに、粘り強く計画的に行動することができる

高校2年

- 国公立大学に対応したカリキュラム
- 難関進学クラスの設定
- 応用力を定着させ、問題演習の繰り返しを行う

学力定着システムCycle4/After School Program/
Web学習(希望制)/大学進学対策講習(希望制)

- 現代社会のさまざまな課題について主体的に考え、行動する力を養う
- ・哲学ラボ
- ・坐禅
- ・名著精読
- ・アスペン・ジュニア・セミナー
- ・必修「倫理」
- ・生き方講演会
- ・哲学エッセーコンテスト

哲学ゼミ(合宿・希望制)/刑事裁判傍聴学習会(希望制)

- 国際社会において自分の目標、役割を認識する
- 学校設定科目「国際理解」
- 第2外国語(選択)
- ・オレゴンサマープログラム(希望制)
- ・ケンブリッジ英語検定
- ・オランダプログラム(仮称)(希望制)

Let's Chat in English!(希望制)/
国内英語キャンプ(希望制)

- 夢の具体化と実現への道筋を立てる
- ・学びLIVE
- ・進路講演会
- ・大学進学相談会
- ・進路面談
- ・受験報告会
- ・キャリア講演会
- ・選抜型勉強合宿
- ・探究(進路探究)

高校3年

- 希望進路に沿ったクラス編成と授業カリキュラム
- 前期時点で高校課程を修了
- 後期から受験力を高める教科指導

- 国際社会におけるさまざまな課題について、自らの生き方と関連づけて考える
- 自己の価値観を客観的にとらえ、対話を通して吟味する

- 国際社会の諸問題を哲学的に洞察し、解決のために主体的な考えを持って「より良く生きる」ために行動することができる

- 世界を視野に入れた自己実現を目指す
- ・高大連携アチーブングリッシュ

- 英語で小論文が書ける
- 英検2級以上を取得している
- 知識を身に付け、世界の平和について他者の意見も受け入れながら自分の考えを整理して議論することができる

- 確かな学力を基礎として、なりたいたい自分へ飛躍する
- ・進路面談
- ・進路ガイダンス
- ・出願指導面談
- ・大学入学共通テスト説明会
- ・大学入学共通テスト激励会
- ・大学進学相談会

- 自己のキャリア実現への大きな一歩を踏み出す
- 身に付けた学力と自己の哲学を国際社会の中で活かすように考えることができる

「本当の教養を身に付けた国際人」として国際社会に羽ばたく

学習指導

LEARNING PROGRAM



学力の伸長を促し、国公立大学入試に対応した 幅広い学習を実践するカリキュラム

中学では、基礎力の定着に重点を置きつつ、哲学教育を軸に、学力の3要素である①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性・多様性・協働性を総合的な力として育みます。また、数学・理科・英語において一部先取り学習を行っています。高校では国公立大学入試に対応したカリキュラムで難関大学への進路実現を図ります。特に難関国公立大学入試はさまざまな教科を幅広く学習することが重要であり、総合的な学力が必要となります。また、難関私立大学入試においても4教科入試を導入する傾向であるため、選択科目も豊富に用意しています。

高校におけるクラス編制

難関進学クラス、進学クラスの2種のクラス編制

難関進学 クラス

東京大学、一橋大学、東京科学大学などへの進学を目指すクラスです。附属校推薦を目的とすることなく、一般選抜を基本として難関大学を目指します。

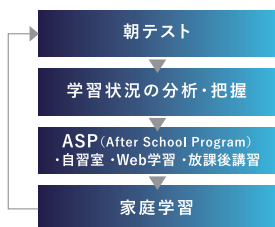
進学 クラス

国公立大学、難関私立大学、東洋大学への進学を目指すクラスです。多様な入試方式を活用し、第1志望への大学進学を目指します。

学習サポート体制

学力定着システム“Cycle4”

日々の朝テストを通して生徒の学力状況を分析し、理解が曖昧な箇所や苦手分野を把握します。反復を繰り返しながら理解度を高め、基礎学力定着の徹底を図ります。苦手分野がなくなることによって勉強への自信が付き、さらなる学習意欲を促します。



ASP (After School Program)

ASPとは放課後に行われる学習プログラムです。主要科目を中心に朝テストと連動し、目的に応じた取り組みが行われています。この他、英検級別対策講座(ライティングや二次試験の面接練習)を開き、弱点克服とスキルアップを図ります。



自習室とチューター制

放課後に使用可能な自習室は約150席と席数も豊富で、自己の学習計画に基づいて自主学習をすることができます。自習室には東京大学や早稲田大学などの学生チューターが4～5人が常駐しているので、わからないところはいつでも気軽に質問することができます。また、学習の仕方や受験に関する体験談、そして実際の大学生活などについても話を聞くことができ、学習意欲の向上にも繋がっています。



夏期・冬期講習

長期休業期間を利用して、夏期・冬期講習が行われます。学年の状況や目的に応じて、学習内容の充実や発展を図ります。高校では大学受験を目的として、講座形式や添削形式で、入試を見据えた実践力を強化することを目指します。





TEACHER'S VOICE



学習指導 × 哲学教育

副校長
亀澤 信一



哲学教育で育まれた力が、 教科学習の深化に繋がっています

生徒一人ひとりに豊かな教養を身に付けることを目標に、本校では得意科目の伸長と苦手科目の克服を図るためのカリキュラムを設けて学習の基礎・基本を確立させるとともに、主体的に学習に取り組む力を育んでいます。その上で、哲学教育で育んだ「多面的に分析する力」「論理的に考察する力」「端的に表現する力」を各教科の学習で活かし、さらなる深化を図っています。

〔中学校教育課程表〕

教科	1年生	2年生	3年生	合計
国語	5	5	6	16
社会	5	5	5	15
数学	6	6	6	18
理科	5	5	6	16
音楽	2	1	1	4
美術	1	2	1	4
保健体育	3	3	3	9
技術家庭	2	2	1	5

教科	1年生	2年生	3年生	合計
外国語 英語	6	6	6	21
英会話	1	1	1	
選択科目 国語論理	1	1	1	3
道徳(哲学)	1	1	1	3
総合的な学習の時間	2	2	2	6
特別活動	1	1	1	3
ホームルーム	1	1	1	3
合計	42	42	42	126

〔高校教育課程表〕

■1年生

教科	
国語	現代の国語 2
	言語文化 2
	古典探究 2
地理歴史	歴史総合 2
	地理総合 2
公民	公共 2
数学	数学I 4
	数学A 2
理科	物理基礎 3
	化学基礎 2
	生物基礎 2
保健体育	体育 2
	保健 1
芸術	音楽I △2
	美術I △2
	書道I △2
外国語	英語コミュニケーションI 3
	論理・表現I 3
国際教育	国際英語 1
総合的な探究の時間	1
ホームルーム	1
合計	39

※△印を付した科目については、その中から1つ選択します。(学年毎)

※▲印を付した科目については、その中から1つ選択します。(学年毎)

※■印を付した科目については、その中から1つ選択します。(学年毎)

※()を付した科目は自由選択科目です。同一の印の中から1つ選択することができます。

■2年生

教科	
国語	古典探究 2
	論理国語 2
	文学国語 ■5
地理歴史	日本史探究 ▲4
	世界史探究 ▲4
	地理探究 ▲4
公民	倫理 2
数学	数学II 5
	数学B 3
理科	物理 ▲4
	化学 ■5
	生物 ▲4
保健体育	体育 2
	保健 1
芸術	音楽II (△2)
	美術II (△2)
	書道II (△2)
外国語	英語コミュニケーションII 4
	論理・表現II 2
	フランス語/ドイツ語/スペイン語/中国語/ハンゲル (□2)
家庭	家庭基礎 2
情報	情報I 2
国際教育	国際理解 1
総合的な探究の時間	1
ホームルーム	1
合計	39 (+0~4)

※(□)は1つ選択できます。

■3年生(文系)

教科	
国語	論理国語 2
	古典演習 3
	論理演習 2
地理歴史	日本史探究 (△4)
	世界史探究 (△4)
	地理探究 (△4)
	日本史演習a ▲4
	日本史演習b 3
	日本史演習c (□2)
	世界史演習a ▲4
	世界史演習b 3
	世界史演習c (□2)
	地理演習a ▲4
公民	地理演習b 3
	地理演習c (□2)
	政治経済 (3)
数学	倫理演習 (2)
	数学C (4)
	数学演習 文a ▲4
理科	数学演習 文b 3
	基礎演習 物理基礎 (○2)
	基礎演習 化学基礎 (2)
保健体育	基礎演習 生物基礎 (○2)
	体育 3
	英語コミュニケーションIII 4
外国語	論理・表現III 2
	英語演習 (2)
経済・経営	会計基礎 (4)
総合的な探究の時間	1
ホームルーム	1
合計	25 (+0~14)

※(△4)は、2科目目の地歴科目として選択可能です。演習の(□2)は(△4)とセットで履修となります。

※(○2)はどちらかを選択できます。

■3年生(理系)

教科	
国語	論理国語 2
	国語演習 (3)
地理歴史	政治経済 (3)
	倫理演習 (2)
数学	数学III ▲5
	数学C (4)
	数学演習 理a 3
	数学演習 理b ▲5
理科	理科演習 物理a ●4
	理科演習 物理b (○4)
	理科演習 物理c (■3)
	理科演習 化学a ●4
	理科演習 化学b (○4)
	理科演習 化学c (■3)
	理科演習 生物a ●4
	理科演習 生物b (○4)
保健体育	理科演習 生物c (■3)
	体育 3
外国語	英語コミュニケーションIII 4
	論理・表現III 2
経済・経営	英語演習 (2)
総合的な探究の時間	(4)
ホームルーム	1
合計	25 (+0~14)

※(○4)は、2科目目の理科演習として選択可能です。

※(■3)は、理科演習aと同じ科目を選択可能です。

国際教育

GLOBAL EDUCATION

国際人の資質を育む特色ある取り組み

- 1 英語4技能「読む・聞く・書く・話す」をバランスよく伸ばします。
- 2 異文化交流を通して国際理解を深め、相手の立場に立って考える態度を養います。
- 3 第2外国語としてドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、ハングルを設置し、選択履修ができます。
- 4 学校設定教科「国際教育」を設け、国際社会で通用する思考力・判断力・表現力の素地を養います。

中学・高校における国際教育科目

「国語論理」

中学

学校設定教科「国際教育」

高校

論理的なものの見方や考え方を「分析」「考察」「表現」という三段階で学び、日本語をより良く活用する力を養います。

第2外国語
(選択制)

高校

■国際英語…外国人講師と日本人教師によるオールイングリッシュの授業を通じて「実用英語」を身に付けます。
■国際理解…国際的な諸問題に対する知識を学ぶとともに、異文化に対して心を開く態度を身に付けます。

英語以外の言語を学ぶことにより、物事を多角的にとらえ、視野を広げます。ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語、ハングルを選択して学習できます。

英検への取り組み

英検取得に向けた取り組みを積極的に行っており、原則として全生徒が受検します。

2023年度中学3年修了時英検準2級以上取得

70%

2級取得 25%

準2級取得 45%

Freshman English Camp [5月:2泊3日]

中1

アクティビティを通して、英語が自然と会話に出てくるような、英語を日常化するきっかけをつくります。入学から間もない時期に合宿型で行うことでクラス内の親睦を深め、学び合う学習体勢も整えます。



Let's Chat in English!

中学・高校

東洋大学の留学生を本校に招き、じっくりと英語によるやりとりを行います。3回シリーズの参加を通じて、留学生との親睦も深まります。



Boost Up English Camp [5月:2泊3日]

中2

キャンプでは、既に学んだ英語を使って会話を楽しみ、その面白さを体験することで英語の実用性を再確認し、英語への学習意欲をアップさせます。



英語スピーチコンテスト

中学・高校

自分の意見を英語で表現することを目的としたプログラムです。英文文を論理的に組み立て、自分の思いを英語で表現する力を習得します。



TOKYO GLOBAL GATEWAY 訪問

中3

東京版英語村であるTOKYO GLOBAL GATEWAYを訪れ、英語コミュニケーションの実践としてのさまざまなミッションをクリアすることで英語の運用力を高めます。



高大連携アチーブイングリッシュ

高校

東洋大学のSGU(スーパーグローバルユニバーシティ)に関する取り組みの1つとして開講されている少人数英会話講座を、本校生徒向けにカスタマイズして実施。附属校推薦で大学進学が決定している生徒を対象に、大学での英語授業への備えとなるよう内容を構成しています。



国際教育
×
哲学教育国際教育推進部長
今橋 伸悟

Invitation to our learning journey

「本当の教養を身に付けた国際人」とはどのような人のことでしょうか。答えを探すヒントは広い世界のどこにあるかわかりません。英語を身に付け、外国に出かけ、交流しましょう。常識や思い込みを越えて一度きりの人生をより良く生きる道を共に探しませんか。

発展型国際理解プログラム

国内英語キャンプ

[夏期…7月：7日間、春期…3月：7日間]

中1～高2／希望制

東洋大学が所有する河口湖セミナーハウスにて、1週間英語漬けの生活を送ります。レッスンは全て指導力の高い外国人講師が行います。キャンプ中は休み時間も原則日本語禁止のため、英語力を効果的に高めることができます。



カナダ修学旅行



[11月：7日間]

中3

中学における国際教育プログラムの集大成としてカナダ修学旅行を実施し、5泊7日の行程でビクトリアおよびバンクーバーを訪問します。全行程のうち4日はビクトリアに滞在し、ホームステイを体験しながら現地校交流やテーマ別フィールドワークを行います。現地校交流では相互の学校で事前に準備したプレゼンテーション発表を行います。フィールドワークのテーマは「産業、行政、政治、文化、自然・生物」など。残り日程でバンクーバーへ戻り、市内見学ツアーとなります。



アイルランドサマープログラム



[7月：10日間]

中2～中3／希望制

豊かな緑とヨーロッパの落ち着いた雰囲気が共存するアイルランドにて、ホームステイをしながら現地語学学校に通います。アイルランドはヨーロッパ中の若者が英語を学びに来る土地です。したがって語学学校でのクラスは諸外国の学生との国際混成クラスとなります。午後のアクティビティでは現地の歴史や文化を学ぶとともに、観光やレジャーも満喫します。



オレゴンサマープログラム(アメリカ)



[7～8月：12日間]

高1～高2／希望制

オレゴン州の家庭にホームステイをしながら、異文化体験・自然体験を行います。午前中は現地校教員から英語を習い、午後はさまざまな場所へフィールドトリップに出かけます。果樹園、マルトノマの滝、ポートランド州立大学の見学や、ラフティング体験などを通して、太陽が降り注ぐ西海岸の夏を満喫します。約2週間の滞在期間を通してホストファミリーとの絆が生まれ、帰国後も長期間にわたって交流を続ける生徒もいます。



キャリア教育

CAREER GUIDANCE

生徒と教員とともに歩む6年間

「やりたいこと」を見つけ、「できること」を見定め、「なすべきこと」を実行する。本校では、この3つを柱にして、一人ひとりにとって最良の進路を実現します。生徒たちは自分の興味・適性を確認すると同時に、大きく変動する社会にも目を向け、将来の自分の姿を思い描きながら、日々の取り組むべき課題を一つ一つ乗り越えていきます。その中で味わう「できた!」という喜びが自信となって、目標の実現に一步一步近づいていきます。丁寧な相談、丁寧な授業、理解できるまで終わらない補習・講習、英検講座など、あらゆる場面を通じて、より良く生きるための進路指導を行っています。

自分の立ち位置を知る

学力推移調査

中学

ベネッセの学力推移調査を各学年において実施します。私立中学の生徒が受験者の大半を占めるテストで、問題は標準から応用レベルまでです。大学受験を見据えた学力的な立ち位置の推移を確認しながら、学習面での課題を見出します。

進路面談

中学・高校

学力推移調査の結果や生徒手帳などをもとにしながら、進路実現に向けて一人ひとりと面談を行います。学習面や生活面の悩みを洗い出し、課題を整理しながら今後とるべき方向性へ導きます。

生徒手帳『今⇄未来手帳』

中学・高校

学習計画の振り返りで自身の弱点に気づき、効率的な学習ができるように生徒手帳を活用しています。定期的に担任が点検し、進路面談などで活用されます。

学びみらいPASS

中学・高校

自身の関心や適性などを見極めるとともに、ジェネリックスキル(汎用的能力)を可視化し、社会で活躍するための力を見出す教材を活用します。自己理解を深めるとともに社会への繋げ方を探究します。

社会との結びつきを知る

職業体験

中学

職業体験や職業見学を通じて、さまざまな職業への認識を深めることにより、社会との関わりを意識するとともに、将来への期待を膨らませます。

職業講演会

中学

最も身近な大人の職業選択の経緯や文京区で働く社会人との交流を通じて、様々な職業に目を向けるきっかけとします。また、将来のビジョンをもって今後の学習に前向きに取り組めるようにします。

TOKYO GLOBAL GATEWAY 訪問

中学

「グローバル」「ビジネス」「国際協力」の中から2つのテーマを選び、外国人インストラクターのリーダーシップのもとグループアクティビティを通じて将来の職業を考えていきます。



生徒手帳『今⇄未来手帳』



TEACHERS VOICE



キャリア教育 × 哲学教育

進路指導部長

湯澤 貴通



どのように社会に出て自分を輝かせるのか、 思考と知見を深めて進路について考えていきます

これからの社会では、諸課題を主体的に解決する能力が必要となります。中学生の段階では、疑問をもったことに対して自ら考えとともに協働して思考を深めること、世の中で発生している問題を「自分事」として考えることが重要です。教科学習を通じて思考の土台を築き、哲学の授業やさまざまなプログラムを通じて思考力を磨きます。また、有力企業や大学が集まる文京区の地の利を活かし、企業や大学に足を運び、問題を自分事としてとらえ、社会に出ることを見据えた進路選択を意識する進路指導を行います。



東洋大学への附属校推薦入学枠・推薦入学条件

本校の生徒たちには、東洋大学への附属校推薦入学枠が用意されています。日常の学習をしっかりと行い、一定の基準をクリアすることによって、附属校生としてのメリットを活かして東洋大学に進学することが可能です。大学までの一貫した教育により、哲学的・論理的思考力、国際社会を生きる力をさらに磨いていきます。

推薦入学条件

附属高等学校推薦入学試験要項に基づき、3年間の学業成績、模試成績、実用英語技能検定、出席状況、人物評価等総合的に判断して選考します。



大学訪問

中学

事前に大学の特長や学部・学科について調べ、グループ別に大学を訪問します。学問の世界の広さや大学での学びとはどういうものなのか、また研究施設や実験設備を見学することで大学に進学するイメージをつかむことができます。

東洋大学“学び”LIVE体験授業

高校

“学び”LIVE体験授業は、東洋大学の各学部の先生方がそれぞれのキャンパスで行う1日限りの特別授業です。100講座以上の授業の中から、興味・関心のあるテーマを選んで自分で時間割を作り、大学生の感覚で授業を体験します。

オープンキャンパスレポート

高校

夏期休業中に各大学のオープンキャンパスに参加することで大学進学へのモチベーションを高めます。各大学への理解を深めることで、より良い進路選択に繋がります。



進学指導検討会

中学・高校

進路指導部を中心に学力推移調査や実力テストの結果から、その学年の生徒が弱点としていることは何かということについて多面的に分析します。分析結果は教員研修で報告され、全教員で生徒の進路実現に向けて問題点を共有し、生徒をサポートします。

先輩たちによる受験報告会

高校

どのように努力を重ねて、志望大学への進学を実現したのか?受験を終えたばかりの先輩たちからリアルな実体験についての話を聞く機会です。最も身近で合格を勝ち得た先輩の体験談を参考にして、自身の成功へと繋がります。

進路講演会

高校

高校1年生では、大学入試に向けて正確な情報を得て、志望大学・学部を明確にしていくことが大切です。受験に勝ち抜くために今やっておくべきことを学びます。高校2年生の冬は3年0学期と位置づけ、国公立大学・難関私立大学合格に向けて学習方法を点検し、意識を高めます。

理数教育 SCIENCE AND MA

フィールドワーク、研究活動、研究施設訪問などを通して、「生徒の学ぶ意欲の向上、知的探究心の芽生え」、「本校

未来の科学者育成プロジェクト

中学3年生対象

本プロジェクトは、「思考力・判断力・表現力」の育成に主眼を置き、科学的に探究する学習活動を通して、「主体的・対話的で深い学び」を実現するため、中高大連携により2019年度から開始しました。食環境科学部・生命科学部・文学部を中心に、東洋大学の教員・大学院生・大学生が放課後に各チームの生徒たちを指導するという、附属校ならではの取り組みです。毎年、チームごとに1年かけて研究を進めていき、3月には研究活動を中学の全校生徒に発表する報告会を行います。この活動を通して、生徒たちは未知の物事に対する探究心を持ち、多面的に考える能力が身に付いていきます。



2023年度 6チームのテーマ・大学指導者

	テーマ	大学指導者
Aチーム	人の運動を解析してみよう	生命科学部 生命科学科 郡司 芽久 助教
Bチーム	自分の健康を評価!健康維持・向上策の提案!その効果は?	食環境科学部 食環境科学科 高橋 珠美 准教授
Cチーム	料理のなぜ?を解き明かそう	食環境科学部 食環境科学科 露久保 美夏 准教授
Dチーム	〇〇を見分けるためのAIのプログラムを組んでみよう	文学部 教育学科 長谷川 勝久 教授
Eチーム	天然酵母菌を用いたパン作り ～酵母の複合系を利用して～	生命科学部 生物資源学科 三浦 健 准教授
Fチーム	スマホ顕微鏡でクマムシを見よう ～100倍の日常をスマホで楽しむ～	生命科学部 生物資源学科 伊藤 政博 教授



プロジェクトリーダー
東洋大学食環境科学部
食環境科学科
後藤 顕一 教授

東洋大学京北中学校の先生方と東洋大学の教員、大学院生や大学生たちも加わり、共同研究チームを結成。対象である中学3年生たちは本人が希望したチームに分かれて、身近な疑問等を研究テーマとして設定し、約半年間にわたり主体的な研究活動に取り組みます。専門的な知識に触れることで参加生徒の満足度も高く、自ら考えることの重要性を体得でき、科学的探究力の向上が得られています。



高校1年生
市川 珠里

Fチームでクマムシの生態、特に乾眠状態について研究しました。スマホ顕微鏡でクマムシの動きや特徴を観察した後、東洋大学板倉キャンパスでデジタル顕微鏡を使用して通常時と乾眠時のクマムシを比較しました。時間の制約の中、正確なデータを得ることは困難でしたが、その過程で研究者の苦労も垣間見ました。報告会が成功しその達成感を味わいました。また、大学の教授との関わりや専門的な研究器具に刺激を受けました。小さな興味から研究を始めると熱意が強まり、より深い理解が得られることを実感しました。高校でも生物学において新たな研究活動に取り組みたいです。

STEP UP

KSST 〈KEIHOKU Super Science Team〉

高校生対象

科学の理解と探究の実践には、さまざまな視点から論理的に考える力や客観的に物事を捉える力が重要です。KSSTでは、未来の科学者育成プロジェクトやKSST Jrの活動内容を発展させた、高校生対象のさまざまなプログラムを準備しています。国際的な研究施設の訪問や国内外でのフィールドワークなどを行う中で生徒たちの「科学的に探究する姿勢や技能」をさらに伸ばしていきます。

2023年度 KSST実施プログラム

実施プログラム	主な対象学年
アカデミックフィールドワーク in Hawaii	未来の科学者育成プロジェクトに参加した高1・高2
筑波地区アカデミックフィールドワーク	高1・高2
理系研究室見学(東京大学)	高1・高2
理系研究室見学(千葉大学)	高1・高2
iGEM TSUKUBA 理系探究プログラム	高1・高2
サイフューズ×京北 特別プログラム〈プレCycamp〉体験	高1



THEMATICS EDUCATION

の教育理念である教養教育と真理の探究の実現、「国公立大学を含む難関大学への進路実現」を目指します。

KSST Jr 〈KEIHOKU Super Science Team Jr〉

中学生対象

身の周りの現象の仕組みを理解するには、実際に体験して五感を通して学ぶことが大切です。KSST Jrではさまざまなフィールドに足を運び、体験するプログラムを中学生を対象に実施します。フィールドワークの中で海や大地の雄大さを感じ取り、その地域に生息する生物の特徴を観察します。また、研究者の方の講演を聞き、科学への理解を深めていきます。これらのプログラムを通して、生徒たちの「科学への興味や関心」が引き出されていきます。



2023年度 KSST Jr実施プログラム

実施プログラム	主な対象学年
観音崎臨海実習	中1
勝浦臨海実習	中2
伊豆大島フィールドワーク	中3
理数講演会	中2・中3
サイフューズ×京北 特別プログラム〈プレCycamp〉体験	中3
天体観測会	全学年



中学3年生 清水 陽向

観音崎臨海実習と勝浦臨海実習に参加しました。中学2年生で参加した勝浦臨海実習では、海に生息している生物を観察しその特徴などを自分たちの考えた色々な実験で調べました。実験では、普段の授業では扱わない器具などを使って詳しく調べることができ、海の生物のことを深く理解することができました。観音崎や勝浦にいたスタッフさんや引率の先生方は、質問に対してとても優しくそしてわかりやすく教えてくださいました。この2つの実習を経験したことで、未来の科学者育成プロジェクトにも参加してみたいと思うようになりました。僕のように理科が得意ではなくても実験が好きという方は、ぜひ実習に参加してみたいと思います。

STEP UP



高校2年生
大條 藍加

KSSTでは、東京大学理系研究室訪問とアカデミックフィールドワークin Hawaiiに参加しました。東京大学では塩谷教授の研究室を訪問し、大学の研究施設や研究内容について理解を深めることができました。ハワイでは個々のテーマに基づく探究活動を行いました。以前より物理学に興味がありましたが、訪れたジェミニ天文台で望遠鏡に使われる補償光学についての知識を得たことで、自分のテーマを望遠鏡センサーの構造や制御の仕組みを含む内容へと発展させることができました。KSSTの活動の中で多くの知識を得て、さまざまな体験をすることで、科学的現象の分析・研究を学術的に深めていくことの面白さを実感しました。この貴重な経験を進路実現に活かしていきたいです。

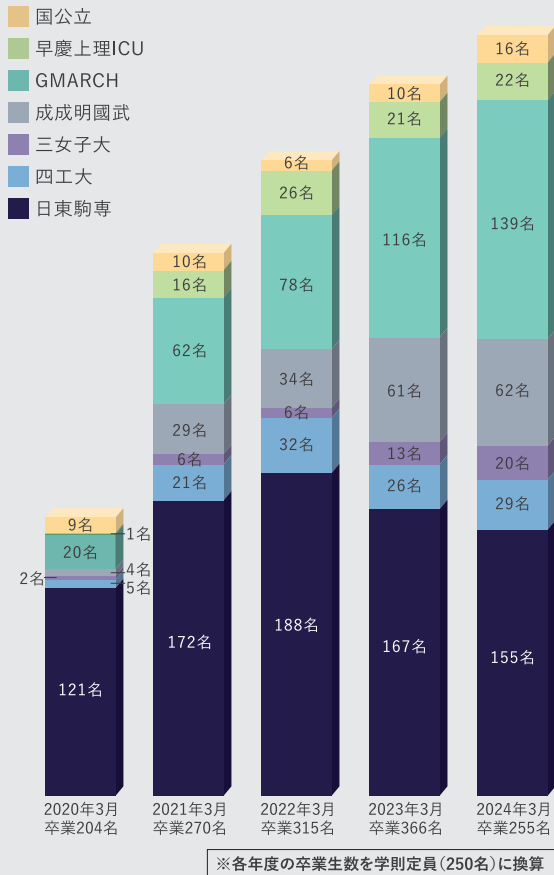


理数教育
推進委員会
太田 垣 十也

理数教育推進委員会では、生徒たちの「雄大な自然を感じてみたい」、「自然科学を研究してみたい」という想いに応えるために、さまざまな活動の機会を用意しています。五感を使った観察の中で、生徒たちの好奇心が刺激され、自然科学への興味や関心が深まっています。また、東洋大学教員とともに研究に取り組むことで、中高では触れる機会の少ない実験を基にした研究活動を進めるだけでなく、研究者の姿勢を学ぶことができます。この活動が実を結び、現在では学会発表を行うチームも出てきています。さらに、自然科学の研究機関を訪問することで、研究の最前線に身を置く体験もできています。理数科目の得意、不得意は関係ありません。自然科学の世界を覗いてみたいみなさんの参加を心よりお待ちしております。

2023年度大学合格実績

年度別大学合格状況 ※現役生のみ



主な大学合格状況 ※()は過年度生

学校名	人数	学校名	人数
東北大学	2	関西学院大学	1
北海道大学	3	津田塾大学	4
筑波大学	1	東京女子大学	12
千葉大学	3	日本女子大学	4
東京医科歯科大学	1	成蹊大学	12
東京農工大学	1	成城大学	16
電気通信大学	3(2)	明治学院大学	19(2)
東京海洋大学	1	國學院大学	6
東京都立大学	1	武蔵大学	12
弘前大学	1(1)	東洋大学	116
京都府立大学	1	日本大学	19(2)
千葉県立保健医療大学	1	駒澤大学	14
早稲田大学	7	専修大学	12(1)
慶應義塾大学	3(1)	芝浦工業大学	12(3)
上智大学	4	東京電機大学	10
東京理科大学	11(2)	東京都市大学	6
明治大学	28(1)	工学院大学	5
青山学院大学	13	東京農業大学	13
立教大学	27(1)	明治薬科大学(薬)	1
中央大学	26	東京薬科大学(薬)	1
法政大学	36(1)	獨協大学	5
学習院大学	15	近畿大学	1
同志社大学	3	龍谷大学	5(4)
立命館大学	3	京都産業大学	1

大学群別合格状況 ※()は過年度生

学校名	人数
国公立大学	19(3)
早慶上理ICU	25(3)
GMARCH	145(3)
成成明國武	65(2)
三女子大	20
四工大	33(3)
日東駒専	161(3)
東洋大学	113(うち 附属校推薦 76)

東洋大学附属校推薦合格状況

附属校推薦定員176名 進学者76名

学部名	人数	学部名	人数
文学部	13	社会福祉デザイン学部	2
経済学部	5	健康スポーツ科学部	1
経営学部	14	理工学部	2
法学部	6	総合情報学部	2
社会学部	15	生命科学部	1
国際学部	3	食環境科学部	2
国際観光学部	10		

中学4期生(124名)主な大学合格状況

学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数	学校名	人数
東北大学	2	慶應義塾大学	2	立命館大学	3	駒澤大学	9
北海道大学	2	上智大学	3	津田塾大学	1	専修大学	8
東京医科歯科大学	1	東京理科大学	1	東京女子大学	3	芝浦工業大学	5
東京農工大学	1	明治大学	9	成蹊大学	4	東京電機大学	3
電気通信大学	1	青山学院大学	6	成城大学	5	東京都市大学	4
東京海洋大学	1	立教大学	12	明治学院大学	11	工学院大学	1
東京都立大学	1	中央大学	9	國學院大学	1	東京農業大学	9
京都府立大学	1	法政大学	7	武蔵大学	2	東京薬科大学(薬)	1
千葉県立保健医療大学	1	学習院大学	4	東洋大学	39	獨協大学	3
早稲田大学	2	同志社大学	1	日本大学	7		



2024年3月卒業
東北大学
理学部 進学
加藤 純

自己分析で見出した自分なりの勉強法 毎日勉強することを意識しました

今振り返れば、コロナ禍の影響を多く受けた学校生活でした。最初は休みが多くて嬉しかったのですが、友達と会えないことが淋しく、その後学校が再開しても行事があまりできませんでした。そのような中でも先生方が尽力してくださって、通常開催のできなかった運動会を縮小版にして行った「ミニ運動会」がとても思い出深いです。6年間を通してさまざまな経験や学びを積むことができましたが、やはり受験期のことが自分の中で大きな割合を占めています。私が心がけたことは、自己分析をすることです。自己分析をすることによって苦手分野や傾向がはっきりとわかり、どのような勉強が必要であるかが明確になりました。受験勉強の道筋が立ったらその後は淡々と勉強を進めていきました。勉強が頑張れない日があっても勉強量をゼロにするのではなく、少しでも取り組むことで毎日勉強することを意識しました。みなさんも、自分に合った勉強法を模索していきましょう。



2024年3月卒業
北海道大学
経済学部 進学
井上 大暉

6年間の丁寧な学習指導の積み重ねが 進路実現に結びつきました

東洋大学京北の先生方の指導はとてもわかりやすく、特に英語や世界史、古文では丁寧に教えていただいたこともあり、学力がかなり伸びました。また「哲学教育」では、哲学エッセーを通して、自分で問いを見つけ、その答えを自分なりに考えていく過程で思考力や創造力が付きました。哲学エッセーでは長い文章を書く必要があるため、文章作成能力も身に付いたと思います。受験期においても先生方に支えられました。大学入試二次試験の科目は英数国だったのですが、問題につまずいた時は小さなことでも先生に尋ねたり、チューターさんに質問したりしました。その結果、英数の基礎がさらに強固になり、応用問題を解くことに苦労はしませんでした。実は、志望校は直前まで迷っていました。大学入学共通テストの点数を基に担任の先生と面談した際、「合格の可能性が高いよ」と励まされ、北海道大学に決めました。万全のサポート体制があったからこそ、掴みとれた合格です。

OB・OG's Message



2024年3月卒業
立教大学
法学部 進学
早川 愛乃

東洋大学京北で培った自走力を活かし 限界を決めずに努力していきたい

6年生の夏に、オープンスクールに足を運んだ時、校舎の開放感と明るさ、そして制服の可愛さに惹かれ、入学しました。東洋大学京北はチャイムが鳴らない学校です。学校生活の中でも生徒自身が時間を気にして生活するので、自然と一人ひとりが自分の次の行動に責任を持つようになります。私が塾に頼らず一人で受験勉強をこなせたのもこの習慣が大きいと思います。数ある学びの中でも印象的な授業は「国際理解」の授業です。自分たちが議題を設定し、資料を作成、プレゼンテーションするのですが、私は日本での認知度が低いシリアの難民をテーマとし、クイズや画像を交えプレゼンテーションしました。資料をつくっていく中で他国の現状への理解を深めることができ、また、発表する際にはどのような伝え方が効果的かなどを考えるきっかけにもなり、緊張感を味わうことができました。将来の夢がアナウンサーである私にとって、このような学びと体験は今後も役に立つと思います。



2024年3月卒業
東洋大学
国際観光学部 進学
都澤 朋花

考えることとの重要さと 経験をする大切さを学んだ「哲学教育」

中学1年生から「哲学教育」があることに興味を持ち、東洋大学京北に入学しました。高校1年生の時には念願の「哲学ゼミ」に参加したのですが、グループ討論の中で他の人の深く鋭い考えに驚かされたことがありました。その時、考えることの重要さと日々多くのことを経験することの大切さを学びました。経験値が高ければ高いほど、価値観やものの見方が広がり、それは深く考えるための材料になるのだと気づいたからです。そして自分なりの答えを出すためにもっとさまざまな経験を積み重ねて財産にしようと決意した時、哲学を学ぶことによる自分の成長を感じました。進路選択にあたり、最初は附属校推薦を考えていなかったのですが、東洋大学で行われた体験授業で哲学科と国際観光学科を受講したことにより自分の学びたいことが明確となり、東洋大学進学を決めました。将来に向けて観光業の現状やおもてなし精神を学びながら、これからも継続して哲学を学びたいと考えています。

SCHOOL DAYS

学校生活

生徒たちの元気な声が響き合う学び舎。今日も一日、充実した時間を過ごそう！

前期・後期の
2学期制！



4つの路線が利用できる便利な立地。
8:10にSHRが始まります。



授業時間は45分です。午前の授業は
4時限あります。土曜日は4時限授業です。

ノーチャイム制
を導入！

工夫を凝らした授業は
どれも楽しい！
皆で協力することが
多いから、
あっという間に
仲良くなります！



登校
～8:10

SHR
8:10～8:25

午前授業（4時限）
8:30～12:00

昼休み
12:00～12:45

諸連絡のほか、朝テスト、朝読書、ネイ
ティブの先生によるMorning English
(英語のアクティビティ)が行われます。



ランチボックスの昼食を教室で食べます。
※ランチボックスは1年生は全員、2・3年生は希望制となります。
2・3年生の希望者は約70%です。



ランチボックスは、
大盛りも
注文できます！

Topic 1

ランチボックスとは

本校では、中学1年生は全員が、2・3年生は希望制として、ランチボックス型の昼食を導入しています。東洋大学生協より、主菜・副菜・主食・デザートなどが提供されています。メニューは栄養士により作成され、メニュー表には、食品を栄養の働き別に点数化した3群点数、アレルギー情報、エネルギー量が明示されていますので、安心して食べることができます。昼食は教室にて、先生と一緒に食べています。

※ランチボックス型昼食は月～金曜日の実施となります。土曜日はありません。



- 本校は2学期制です。
- ノーチャイム制を導入し、自分で時間を管理する習慣を身に付けます。
- 最終下校時刻は平日18:40で、土曜日等は17:00です。



昼休み後は授業が3時限あります。
学びの場は校内各所に！



クラスメイトと学び合うことで
理解力がぐんと深まります！



午後授業（3時限）
12:45～15:20

SHR・放課後
（ASP・部活動）



豊富な施設は
私たちの自慢！
色々な部活動があるから
チャレンジしてみよう！

希望制のASP(After School Program)で
講習や補習を受講したり、部活動で自習室
での学習の時間に活用しています。



最終下校時刻は
平日 18:40
土曜日等 17:00

Topic2

ICTで学ぶ

生徒たちは1人1台のChromebookを持ち、学校生活のさまざまな場面において効果的・効率的に活用しています。さらに、授業を始めとする学習活動においても、学習効果をより高めるためにICT教育を進めています。そして、生徒と教員双方向の授業、生徒同士の意見交換や共同作業、さまざまな情報の収集や共有など、生徒が主体的・能動的に学ぶ授業、多様性に富んだ授業を実現させていきます。Chromebookと各教室のICT機器の効果的な活用により、これからの時代に求められる「思考力」「判断力」「表現力」を育成する授業を展開していきます。



制服紹介



Winter



女子のスラックス
もあります



Summer



Items



入学式



合唱コンクール

クラスの心と歌声をひとつにして、課題曲と自由曲を歌います。白熱する行事のひとつです。



京北祭

催し物の企画から飾り付けまで生徒主体で動きます。校内が1年で一番盛り上がりします。



カナダ修学旅行

Freshman English Camp



EVENTS

仲間との絆を深め、新たな自分を発見する

●...中学校 ●...中高共通 ●...高校

※以下の年間行事は2024年度の予定です。

4月 / April

- 入学式
- 前期始業式
- オリエンテーション
- 進路面談
- 学習オリエンテーション合宿(高1)

5月 / May

- Freshman English Camp(中1)
- Boost Up English Camp(中2)
- キャリア講演会(高2)
- 防災訓練
- 第1回定期考査
- 学祖墓参(中1)
- 大学訪問(中3)
- 生徒総会
- 健康診断
- Let's Chat in English!(高)

8月 / August

- 夏期講習(高)
- 哲学ゼミ合宿(中3・高)
- KSST Jr勝浦臨海実習(中2)
- 附属3校東洋大学連携講座(高)
- 職業講演会(中2)
- 国際講演会(カナダ大使館)(中3)

9月 / September

- 三者面談(高3)
- 京北祭
- 前期終業式
- オランダプログラム(仮称)(高1・2)
- KSSTフィールドワーク in Hawaii(高)
- KSST筑波地区アカデミックフィールドワーク(高)
- 哲学ゼミ(高)

12月 / December

- 第4回定期考査
- 三者面談(高3)
- ケンブリッジ英語検定(高2)
- 合唱コンクール(中)
- 大学入学共通テスト激励会(高3)
- 冬期講習(中高1・2)
- Let's Chat in English!(中)
- KSST三島地区アカデミックフィールドワーク(高)
- 選抜型冬期勉強合宿(高2)

1月 / January

- 進路面談
- 英語スピーチコンテスト(中1～高1)
- 進路講演会(高1・2)
- 合唱コンクール(高1)
- 高大連携アチーブングリッシュ(高3)



学祖墓参



Boost Up English Camp



英語スピーチコンテスト



鎌倉自主研修



哲学の日



体育祭

学年縦割り対抗で競い、徒競走やダンス発表などでとても盛り上がります。

年間行事

体験が生徒の人間力をさらに高めます

感染症等の状況により変更する場合があります。

6月 / June

- 学祖の日(高1)
- 授業公開
- 体育祭
- 三者面談(高3)
- Let's Chat in English!(高)
- 国際講演会(中1・2・高1)
- 東洋大学学びライブ(高)
- 大学研究室訪問(高)
- 未来の科学者育成プロジェクト開始(中3)

7月 / July

- 第2回定期考査
- 大学進学相談会(高3)
- 大学研究室訪問(高)
- ケンブリッジ英語検定(高1)
- 刑事裁判傍聴学習会(高)
- 夏期講習
- 夏の国内英語キャンプ(中1～高2)
- KSST Jr伊豆大島フィールドワーク(中3)
- KSST Jr観音崎臨海実習(中1)
- オレゴンサマープログラム(高1・2)
- アイルランドサマープログラム(中2・3)
- Let's Chat in English!(高)
- 哲学ラボ企業訪問(高1・2)
- KSSTサイフーズ訪問(高)

10月 / October

- 後期始業式
- 職業講演会(中1)
- 大学進学相談会(高2)
- キャリア講演会(高1)
- 第3回定期考査
- 小石川植物園訪問(中1)
- 職場体験(中2)
- 東京グローバルゲートウェイ訪問(中3)
- 防災訓練
- Let's Chat in English!(中)
- 情報系企業訪問(高)

11月 / November

- 三者面談(中1～高2)
- 生徒総会
- カナダ修学旅行(中3)
- 修学旅行(高2)
- Let's Chat in English!(中)
- 東洋大学英語スピーチコンテスト(高2)
- アスペン・ジュニア・セミナー(高2)

2月 / February

- 国際講演会(オランダ大使館)(中3)
- 哲学エッセーコンテスト
- 第5回定期考査

3月 / March

- 未来の科学者育成プロジェクト報告会(中)
- 芸術鑑賞会(中1)
- 鎌倉自主研修(中2)
- 哲学の日
- 春の国内英語キャンプ(中1～高2)
- 東洋大学学びライブ(高)
- 刑事裁判傍聴学習会(高)
- 卒業式
- 修了式

STUDENT'S VOICE



京北祭は準備期間も含めて
青春の1ページになりました

中学2年
高橋 漣

一番思い出に残っている行事は、文化祭である京北祭です。いつもの登校時間より早く学校に来て劇の練習をしたり、クラスみんなと飾り付けをしたことが“非日常感”があってとても楽しく、毎日ワクワクできたからです。クラス全体としても大成功に終わり、みな満足した表情だったことも思い出深いです。また、僕はクラスをまとめるような立場だったのですが、先輩たちの経験を聞いてクラスを引っ張ることのできるリーダーシップを発揮できたことも嬉しかったです。今後の行事ではEnglish Campが楽しみです。去年は1人部屋で少し寂しかったのですが、今年は2～3人部屋なので、より友達との絆が深められそうです。

男子バスケットボール部



活動場所
第1アリーナ

部員メッセージ

伝統である速攻を中心に日々チームワークを大切に練習しています。また、文武両道を常に意識し、日頃の生活でもしっかりと行動するよう努力しています。

女子バスケットボール部



活動場所
第1アリーナ

部員メッセージ

週4日の活動です。初心者が多い部活動ですが、みんなで協力しながら勝利を目指して練習に励んでいます。

女子バレーボール部



活動場所
第1アリーナ

部員メッセージ

週3回の練習は、基本技術の習得を中心に行っています。練習や試合を通して仲間と協力し合うことも大切にしています。目標は、大会で1つでも多く勝ち進むことです！

バドミントン部



活動場所
第1アリーナ

部員メッセージ

週3回練習を行い、部員同士仲が良く和やかな雰囲気を持ちながら、メリハリをもって励んでいます。初心者がほとんどのため、基礎練習を中心に取り組み、大会前はゲーム練習をしています。

CLUB ACTIVITIES

部活動

心身と技術を磨く部活動から多彩な趣味・興味を刺激する部活動まで

卓球部



活動場所
卓球室

部員メッセージ

アットホームな部です。先輩も後輩も仲が良いと同時に、お互いによきライバルです。初心者・経験者の区別なく、技術の向上のために専用の卓球室で活動しています。

剣道部



活動場所
剣道場

部員メッセージ

全国大会出場を目指して日々厳しい稽古に励んでいます。経験者だけでなく、初心者も大歓迎です。技術の向上はもちろん、心の修養にも努めています。

男子サッカー部



活動場所
グラウンド・校外グラウンド

部員メッセージ

週4日、人工芝のグラウンドで練習をしています。目標である都大会出場に向けて、チーム一丸となって努力しています。初心者も基礎から練習するので大歓迎です。

野球部



活動場所
グラウンド・校外グラウンド

部員メッセージ

校庭での練習が中心ですが、月に1回程度と夏期休業中は校外グラウンドを活用して練習を行っています。初心者でも楽しめる雰囲気を大切にしながら、ブロック大会出場を目指して練習に励んでいます。

競走部



活動場所
グラウンド

部員メッセージ

都大会入賞を目標に週4日活動しています。部員数は中高、男女合わせて50人を超えています。それぞれのパートに分かれて仲良く練習をしています。

トレーニング部



活動場所
柔道場

部員メッセージ

基礎体力をつけることを目標に活動しています。ラダー、腹筋ローラー、バランスボール、縄跳び、鉄アレーを使って楽しく運動しています。週2日、23名で活動しています。女子生徒も活動しています！

吹奏楽部



活動場所
音楽室 他

部員メッセージ

各種演奏会に向けて、パート練習やセクション練習、合奏と内容を変えながら練習を重ねています。自分たちの音楽づくりをするために部員同士で意見を出し合いながら楽しく活動しています。

英語部



活動場所
English Conversation Room

部員メッセージ

放課後にEnglish Conversation Roomに集まって、ネイティブスピーカーの先生や日本人の英語の先生と英会話を楽しんだり、英語でゲームをしたりして、英語コミュニケーションに親しんでいます。

美術部



活動場所
美術室

部員メッセージ

感性。対象(人・もの)からの刺激を敏感に深く感じ取る能力。美術部は、感性の豊かな人の集まりです。絵画・彫刻・工芸・デザインといったさまざまな分野から、自分の興味のあることで作品をつくっています。

家庭科部



活動場所
被服実習室・調理実習室

部員メッセージ

普段は、調理・被服ともに製作を行っています。京北祭では、学年を越えて部員全員で作製した物を販売するなどの活動を行っています。

文芸部



活動場所
学習室

部員メッセージ

文芸部は、中高合同で活動しています。主な活動は、作品執筆、文集「文禄庵(ぶんろくあん)」の編集・発行です。このほか、三題断りやリレートークなどで、楽しみながら言葉のセンスを磨かれています。興味のある方の入部をお待ちしています。

華道部



活動場所
被服実習室

部員メッセージ

スタート時は部員全員が初心者ですが、池坊の講師による専門的な指導を受け、楽しく創作活動を行っています。上達具合によっては免状を取得することも可能です。

茶道部



活動場所
和室

部員メッセージ

席入りの仕方、お菓子のいただき方、お茶の点て方などの割稽古から、盆略点前、薄茶運び点前へと練習を進めます。皆初心者からのスタートです。3年間活動すると裏千家奨励証が与えられます。

園芸部



活動場所
学校内花壇

部員メッセージ

学校内の花壇で花を育てたり、野菜を栽培して収穫をしたりしています。自然に親しめる地球と学校に優しい部活動です。部員は皆仲が良く和やかに活動しています！

理科部



活動場所
化学室

部員メッセージ

部員や顧問の先生からの提案をもとにして、実施する実験の内容(化学実験、生物実験など)をみんなで相談しながら計画し、週2日楽しく活動しています。理科に興味がある人の集まりです！

演劇部



活動場所
学習室

部員メッセージ

京北祭での公演を目標に活動しています。発声などの基礎練習はもちろん、シアターゲームを通じて部員同士のコミュニケーションを深めたり、エチュードを行ったりします。

合唱部



活動場所
音楽室

部員メッセージ

全員でハーモニーを楽しみながら、大会の課題曲からポピュラーな曲までさまざまなジャンルの歌に取り組んでいます。部員が一体となり良い合唱をつくり上げることを大切に日々頑張っています。

かるた部



活動場所
和室

部員メッセージ

かるた部は中高合同で活動しています。競技かるたの経験がない人も決まり字を覚えるところから頑張っています。大会に積極的に参加しながら腕を磨いています。



グラウンド

全天候型の200mトラックと人工芝の校庭で足腰に負担がかかりにくい仕様です。また土汚れを気にすることなく、思う存分に活動することができます。

FACILITIES

施設紹介



スタディ・デッキ

各階の廊下にもいつでも気軽に学習できる学習机が設置されています。明るい自然光のもとで友人と切磋琢磨しながら学習できます。



視聴覚室

最新設備を備えた300人収容可能な広々とした空間です。講演会や集会などの学校行事に利用します。



自習室前学習スペース

友だち同士で教え合うことなどできる自習スペースです。赤本やコピー機なども備わっています。



自習室2

約150席を用意しています。「私語厳禁」で、生徒一人ひとりが学習に集中できます。



普通教室

明るく広々とした教室は、集中して学習に臨むことができます。



職員室前学習スペース

先生にすぐ質問できるこの学習スペースは、生徒たちに大人気の学習スペースです。



生物室

理科の特別教室は他にも化学室、物理室があります。



理科室(中学用)



図書室

グラウンドを一望する大きな窓と高い天井が特徴で、約3万冊の蔵書を揃えています。開放的かつ静かな空間で読書や学習に集中できます。

知的探究心と学習意欲をかきたてる 多彩な学びの空間

こちらから
360°パノラマビューで
バーチャル施設見学が
できます。



美術室

安全面に考慮した、機能的で広い作業スペースになっています。創作活動に取り組みます。



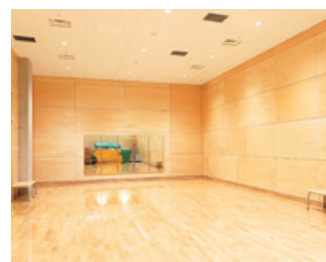
音楽室

音楽室は2室あり、2台のグランドピアノや多くの楽器の他、音楽鑑賞に適した音響機器が整っています。



第1アリーナ(体育館)

バスケットボールコートが2面取れる広さがあり、体育授業や部活動のほか、さまざまな学校行事にも活用されます。



第2アリーナ

壁面ミラーを備え、ダンスなどの室内種目に適しています。



和室

茶道・華道などの活動もできる本格的でゆとりある2間続きの和室です。



English Conversation Room

英会話・多読用の2部屋があります。それぞれに専任ネイティブ教員または日本人英語教員が常駐し、生徒の学習をサポートします。



カフェテリア

育ち盛りの生徒たちに安価で質の高い食事を提供します。(※中学生の昼食は、教室にて、ランチボックス中心となります。)



売店

文房具、制服関連小物、おにぎり・パン類、飲み物などを販売しています。

[INFORMATION] *感染症等の状況により変更する場合があります。

■ 学校説明会 [HPよりご予約をお願いします]

6月1日(土) 15:00～16:30 10月12日(土) 15:00～16:30

7月6日(土) 15:00～16:30 11月9日(土) 15:00～16:30

7月27日(土) 10:00～11:30 12月14日(土) 15:00～16:30

8月31日(土) 15:00～16:30

*終了後、個別相談、施設見学があります。

■ オープンスクール (5・6年生対象) [HPよりご予約をお願いします]

7月20日(土)・8月24日(土) 9:00～13:00

*授業体験、部活動体験、施設見学、個別相談を行います。

■ 京北祭 [予約の有無は状況をみて判断します]

9月21日(土)・9月22日(日) 10:00～15:00

*入試相談室を設置します。

■ 入試問題対策会【動画配信】

[HPよりご予約をお願いします]

12月21日(土)

■ 5年生(新6年生)以下対象 入試報告会&学校説明会 [HPよりご予約をお願いします]

3月8日(土) 15:00～16:30

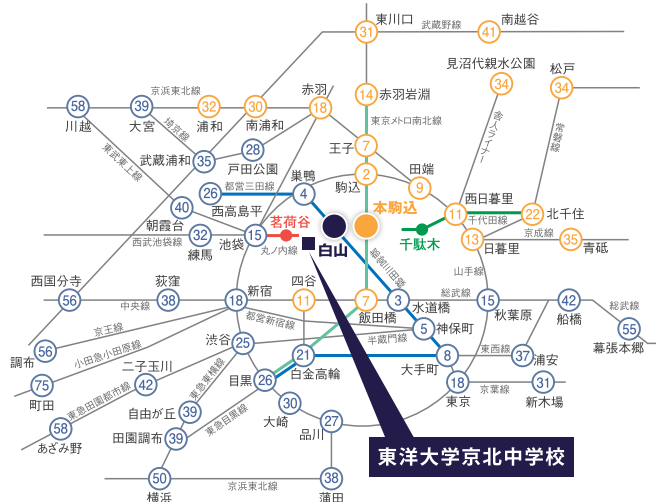
本パンフレットの内容は、2023年度実績または2024年度計画であり、変更する場合があります。

[MAP]



【最寄駅】三田線「白山駅」A2出口徒歩6分
南北線「本駒込駅」1番出口徒歩10分
丸ノ内線「茗荷谷駅」1番出口徒歩17分
千代田線「千駄木駅」1番出口徒歩19分

[ACCESS]



○は「白山駅」までの所要時間(分)です。

○は「本駒込駅」までの所要時間(分)です。



東洋大京北アプリ

- ・ホームページの更新情報をいち早くお届けします。
- ・学校説明会やイベントの予約開始情報をお届けします。

ぜひダウンロードしてください! ▶▶▶



初回起動時の
2つの質問では、
「許可」をタップ
してください。

学校法人東洋大学

東洋大学京北中学校

ADDRESS 〒112-8607 東京都文京区白山2-36-5

TEL 03-3816-6211(代表)

WEB <https://www.toyo.ac.jp/toyodaikaihoku/>



〈ホームページ〉



〈X〉



〈Facebook〉



〈Instagram〉